



八代高校・八代中学校PTA会報

<http://www.yatsushirohighschool.com/>



▲ホームページ QRコード

特集1 新役員紹介

特集2 教育クラウドプラットフォーム『Classi』について



白鷺吟

前PTA会長 川部 幸博

八代高等学校・八代中学校PTAの皆様、そして生徒の皆さん、お元気でお過ごしでしょうか。そして生徒の皆さんは楽しく学び沢山の友と充実したスクールライフを過ごしていますか？保護者の皆様は大切な日々のお仕事の傍ら、本校PTA活動に率先して参加し、子どもたちの成長を見守っていらっしゃいますか？

なぐんて偉そうなこと言いましたが、生徒の皆さん、保護者の皆様、先生方には言葉や文書では伝えきれないほどの感謝の気持ちで一杯です。無能な私が、輝かしい伝統と歴史ある本校PTA会長として3年間もの長きに渡り務められた事は奇跡であったと、今でも夢幻の如く感じておりますが、全てはPTA会員の皆様方の寛大なお心遣いと、常に温かきご支援があったからこそだと、重ねて感謝申し上げます。

お陰をもちまして熊本県高P連会長、九州高P連会長、全国高P連理事という通常では考えられない素晴らしい経験もさせていただきました。皆様方に何かしてあげられたと言いつつ、何もしてあげられなかった感が大きいのですが、自分自身にとっては、恵まれたPTA人生だったなど、「頼まれ事は、試され事！」と言われますが、求められる成果以上に自身の学びや成長が得られた事を今懐かしく、そしてありがたいと感じております。

沢山の仲間と繋がり、活動の核である「大切な子どもたち」の健やかな成長・夢実現のため、出来るときに出来るだけで大丈夫！それぞれのPTAに対する想いが消えない限り、それは大きな力となるものです。今後の本校PTA活動の更なる発展を祈念いたします。

最後に、教育は未来への投資であり、今日を生きぬく力を育み、共に育つ事であると考えます。混迷緊迫する国際情勢やIT環境の進化がもたらす職業変革であったり、大学入試制度や教育制度改革など、子どもたちを取り巻く環境は複雑多様な状況にあり、学校だけに留まらずPTAが果たす役割も更に大きくなっていくものと思われれます。今後はより一層、学校・家庭・地域が一体となった取り組みが展開される事を願っております。

生徒の皆さん、人生山あり谷あり、これからの人生においていろんな試練があると思いますが、その試練こそが必ず自分の将来の糧になります。「百折不撓！」何度失敗しても志を曲げることなく、常に前進あるのみです。皆さんが元気に笑顔で飛躍する事を心から祈っております。

八代高等学校・八代中学校PTAの益々のご発展と会員の皆さま方のご健勝とご多幸を心より祈念申し上げます。最後の「挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。」

特集1

平成二十九年度

PTA新役員紹介



PTA会長 今田 史昭

不撓不屈
鳳雛よ大志を抱け

はじめまして。今年度PTA会長を仰せつかりました今田史昭(イマダフミアキ)と申します。一年間、よろしくお願ひします。

五月十三日(土)のPTA総会には、たくさんのお出向ありがとうございました。各議案に対して承認をいただきましたこと、誠に感謝申し上げます。保護者の皆様と共に楽しく活動していきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



29年度 PTA総会の様子



保護者の参加、ありがとうございました

さて、昨年度までの二年間、川部会長の下「広報委員長」を仰せつかりました。写真を撮るために、何度も学校に足を運び、様々な行事(子どもたちの活動・様子)を見てきて、子どもたちの頑張っている様子がよく分かりました。その頑張りを応援(サポート)するのが、私たち保護者の役目だと思えます。学校側と一体となって、夢に向かって努力している子どもたちにエールを送る意味も込めて、スローガンを「不撓不屈鳳雛よ大志を抱け」としました。子どもたちが学習面においても部活動においても、どんな困難にぶつかったとしても、諦めずに努力してほしいと思います。「不撓不屈」です。保護者は、エールを送り続けてください。ご家庭でもお子様と大いに話していた

だき、励ましてあげてください。子どもたちの意識を高めてあげるのも親の務めです。「不撓不屈の精神」を語っていただき、応援(サポート)してあげてください。よろしくお願ひします。それからPTA活動に関してですが、まずは本部役員や学級委員(各専門委員含む)をお引き受けいただき、感謝いたします。共に楽しみながら活動していきます。役員以外の保護者の方々も、子どもを応援(サポート)するという点においては、役員云々は関係ありません。私たち保護者が、八代高校・八代中学校の子どもたちをみんなで応援(サポート)してあげましょう。そのためには保護者の共通理解が必要となりますので、学習の機会や様々な研修会・講演会、そしてふれあい(親睦)活動等々、ご協力やご案内をたくさんいたします。遠慮なさらずに、様々な活動(学校行事及びPTA活動)に参加し、学校に足を運んでください。子どもたちの学校での様子や頑張りを自分の目でしっかりと見ていただきたいと思ひます。子どもたちとの共通の話題もできて、ご家庭でもたくさんお話ができるようになりますと思ひます。ご案内した際は、ぜひご参加ください。Case(クラッシュ)導入に関しては、子どもたちの進路決定や学習面でのサポートのために必要なものとして、学校側が推奨されました。使用方法やどんな利点があるのか等々、研修会

を開き、説明をさせていただきます。実際に使用していただきたいと思ひますので、昨年度末の研修会に参加されていない方は、ぜひ一度参加してみてください。会長通信について、今年度から毎月不定期になると思ひますが発行していきます。語彙力や文章力がありませんで、拙い通信になると思ひますが、広い目で読んでいただけると幸いです。会長として様々な研修会に

参加し学んできたことを皆様にお伝えしていきます。また、知っておいてほしい情報や毎月の行事予定等も掲載していきますので、よろしくお願ひします。では、一年間自分なりに楽しみながら頑張っていきますので、保護者の皆さんも楽しみながら、子どもたちを応援してください。学校と一緒「不撓不屈」を掲げてサポートしていきますように。



書記 谷崎 美幸



副会長 篠原 秀和



副会長 北村 優子



副会長 肥田 美紀



副会長 宮坂 敬郎



総務委員長 中嶋 哲也



監査 富 晃之助



監査 野々口 正治



監査 田邊 裕之



財務会計 坂川 純絵

各委員会活動
今年の抱負



保健体育委員長
平田 太一

今年度、新たに保健委員長を務めさせていただきます平田です。昨年度はクラスの保健委員として活動させていただきました。保健委員活動内容には幾つかありますが、メインとなるのが学校の体育館で行われるPTA親睦球技大会(ビーチボールバレー)の運営です。昨年度は非常に多くの保護者の皆様にご参加いただき、とても楽しい雰囲気の中で保護者同士の親睦を深める機会となりました。今年度は、昨年度に続いて保健委員をしてくださる方々や新たに委員となつていただいた方々と協力して、昨年度同様に楽しい雰囲気で開催できたらと思っております。今年度は八月五日(土)の開催予定となっておりますので、多くの皆様のご参加をお待ちしております。保健委員の活動にあたり、不慣れによりご迷惑をおかけすることもありますが、皆様のご協力をいただきながら



り良い活動ができるよう努力してまいりますので、よろしくお願い致します。



研修委員長
山内 健二

今年度の研修委員長を仰せつかった山内健二です。よろしくお願いたします。

本校PTA会則には「研修委員会は、生徒の学力向上及び会員の意識向上並びに進路対策に伴う研修を企画し、実施する。」とあります。会則に則り、今年度の研修委員会の活動を進めていきたいと思っております。



昨年のClassi研修

こういふ機会ではないと行く機会ができない他県の中高貫校や大学を見学できるチャンスです。ぜひ、お友達を誘ってお気軽にご参加していただければと思います。少しでも参加して楽しかった、勉強になったと言っていたけるよう頑張りたいと思っております。

ので、よろしくお願いたします。各クラスの研修委員さんにはご苦勞おかけしますが、ご協力の程よろしくおねがいたします。



地区安全委員長
金橋 敏雄

昨年度に引き続き、地区安全委員長を仰せつかりました金橋と申します。皆様方のご理解とご協力をいただきながら一生懸命がんばりますので、どうぞよろしくお願いたします。

私たちの主な役目は、生徒たちの登校指導と芦北水俣地区における南ブロック地区懇談会の開催です。

特に各学期に一回、生徒指導部の先生方とPTA本部役員、地区安全委員で協力し、登校指導を行います。

去る六月二十三日(金)には、今年度第二回目の登校指導を行いました。八代駅や前川橋、臨港線、八高付近など数箇所に数名ずつ立つていただき、子どもたちが元気に登校する姿をほほえましく見守りました。ご多用の中、早朝の貴重なお時間をいただきご参加いただきました先生方、PTA本部役員、地区安全



昨年の登校指導の様子

委員の皆様のご協力に厚くお礼申し上げます。

今後は、七月の南ブロック地区懇談会、二・三学期の登校指導も予定しています。私たちの子どもたちが安心安全な学校生活を送れるよう、微力ながらサポートしてまいりますので、皆様のご協力をよろしくお願いたします。



広報委員長
米村 和歌子

今年度、広報委員長を仰せつかりました米村和歌子と申します。本部役員としての活動は初めてですが役員、委員の皆様のご協力をいただきながらPTA活動に貢献していきたいと思っております。よろしくお願いたします。

広報委員会の活動は、主に「PTA活動の取材(写真撮影)」です。様々な行事に参加して、子どもたちの学校での様子や保護者の活動(手助けや見守り)の様子をPTA会報に掲載し、多くの方々に読んでいただけたらという紙面づくりをしてまいります。それから、ホームページの充実です。学校のホームページのトップ画面にある【PTA】をクリアして、ご覧下さい。

PTA行事や生徒達の様子等をリアルタイムで皆様にお知らせすることで、より開かれたPTA運営を確立し、家庭と学校をつなぐ情報交換の場となる

ように取り組んでまいります。多くの会員の皆様、広報誌やホームページをたくさんご覧下さい。一年間、どうぞよろしくお願いたします。

各学年委員長挨拶

●高校3学年●

有田 好次郎

本郷 智子



皆様と共にPTA活動ができるのも今年で最後となります。八代高校という場で、子どもたちを通して皆様と出会うことが出来たことに感謝いたします。

昨年の大きな地震を体験し、いつも通りの、普段の何気ない生活を送ることが、いかに幸せであるかを痛感した方もいらっしゃると思います。きっと子どもたちも、そう感じているでしょう。

この一年、子どもたちは、精一杯がんばる一年間となります。私たちは、それを見守り応援することしかできません。でもそれは、子どもたちにとって何よりも心強いことだと思います。さあ、がんばる子どもたちに負けないよう、私たちも、がんばる姿を子どもたちに見せていきましょう!!

保護者の皆様と先生方にご協力いただきながら、PTA活動を盛り上げていきたいと思っております。どうぞ、よろしくお願いたします。

● 高校2学年 ●

石本 淳 毛利 和子



今年度、高二学年委員長を務めます石本淳と毛利和子と申します。兩名ともに微力ではありますが、皆様とともにPTAの各行事を盛り上げて参りたいと思っております。一年間よろしくお願致します。

さて、子ども達は、進級に伴い文理選択によるクラス編成があり、それぞれの目標に向かって新たな二歩を踏み出しました。我々保護者としても、子ども達の輝かしい未来のため、全力で支援して参りましょう。

また、先日の総体・総文祭では、日頃の修練の成果として素晴らしい活躍を見せてくれました。今後、各部で最上級生となり、心身ともにさらに成長し、益々充実したスクールライフを送ってくれると思っております。

なお、去る六月二十三日(金)に高校合同懇親会を開催致しました。当日は、山本校長先生はじめ管理職の先生方、各学年主任・担任・副担任の先生方、今田会長並びに役員の方々、沢山の保護者の皆様にご臨席を賜り、日頃お話しする機会の少ない先生方や保護者間での情報交換を図る場となつて、大変貴重で有意義な時間を過ごせました。ご臨席賜りました皆様方、本懇親会

● 高校1学年 ●

濱 孝治 田浦 かおり



本年度も保護者の皆様にご協力頂き、微力ながら学年委員長を務めさせていただきます。よろしくお願致します。

進学して二ヶ月が過ぎました。子供達は、いよいよ大学受験に向けて気持ちを新たにしていることと思います。課外も始まり、隙間時間を有効に使うこと、短時間で集中して成果をあげることの重要性を感じていることでしょうか。

六月二十三日に行われた高校合同懇親会では、諸先生方や多くの保護者の皆さんにご参加頂きありがとうございます。

私達保護者が親睦を深め、先生方と強力なタッグを組むことにより、子供達が熱意みなぎる校長先生を始め、先生方のご尽力に精一杯応え、実り多い一年としてくれることを願っております。

PTA親睦ビーチボール大会やその後の懇親会も企画されていますので、是非ご参加頂き、保護者同士が結束を深める機会にして頂ければ...と思っております。一年間、よろしくお願致します。

● 中学3学年 ●

萩野 賢志 井上 恵美子



今年度の学年委員長を務めさせていただきます萩野と井上です。微力ではありますが、保護者の皆様のご協力を頂きながら、頑張りますのでどうぞよろしくお願致します。

さて、早いもので、八代中学校に入学して三年目となり、子ども達は中学最上級生としての自覚と責任を持ち、素晴らしい仲間と共に切磋琢磨しながら毎日を大切に、充実した学校生活を送っていると思っております。

また、七月九日に中学校PTA懇親会を開催しましたところ、諸先生方をはじめ、多くの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございます。各テークルでは担任の先生を囲み、子供達の学校生活や、家庭での様子などで話が盛り上がり、先生方と保護者間の親睦を大いに深めることが出来ました。



各学年委員長決めの様子

● 中学2学年 ●

川口 努 天野 直子



今後、先生方のご指導を頂きながら、保護者の皆様方と一緒にご協力をよろしくお願い申し上げます。

皆様こんにちは。本年度も保護者の皆様と協力しながら、充実した学校生活を送れるようお手伝いしていきたいと思っております。よろしくお願致します。

今年の中学二学年の学年目標は、「凡事徹底」中堅学年の自覚と実践」とのことです。当たり前のこと、簡単なことをしっかりとやり続けている人は、間違いなく成長する。逆に凡事徹底ができていない人は絶対に伸びないということです。中だるみの中学二年生と言いますが、この時期にしっかりと習慣つくよう目標を設定し、凡事徹底の姿勢を身につけてくれることだと期待しています。先日の中学校懇談会では校長先生をはじめ諸先生方、多くの保護者の皆様にご出席いただき誠にありがとうございます。子供たちの学校での様子等聞け、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。最後に出席していただいた皆様、協力していただきました役員の皆様にご心より感謝申し上げます。

● 中学1学年 ●

松岡 長武 木村 美祐

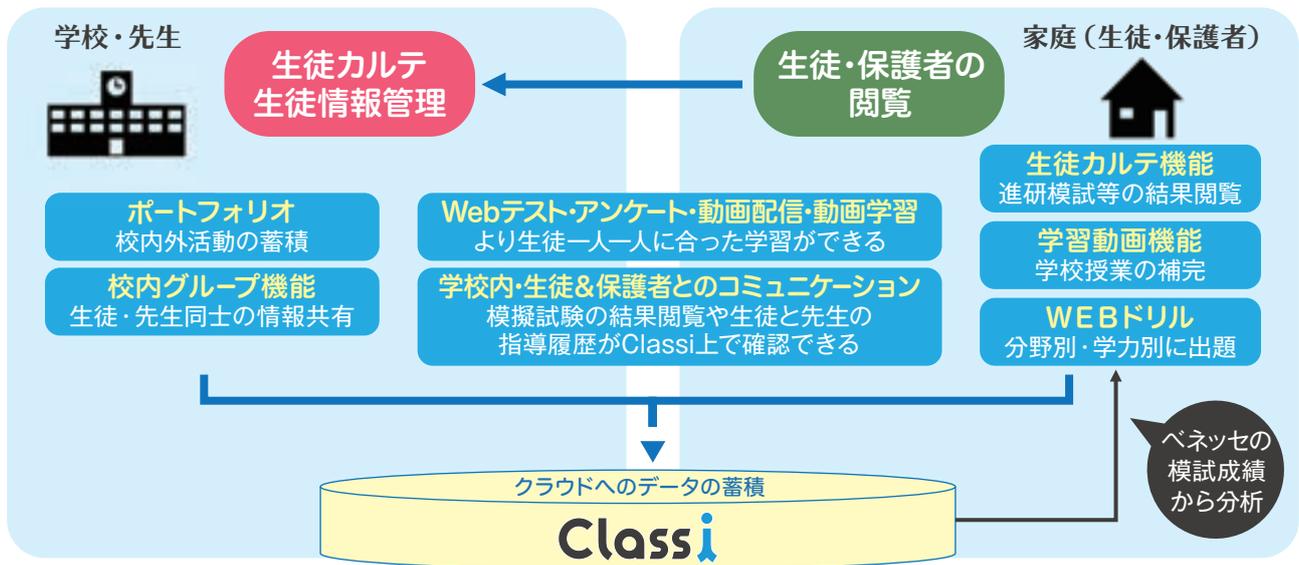


皆様こんにちは。今年度、学年委員長を務めさせていただきます松岡と木村です。自分たちでできることは精一杯、力が足りないところは皆様のお力をお借りしながら、よりよい環境づくりに努めてまいりますので、よろしくお願致します。

早いもので入学から三か月がたち、子どもたちも新たな生活に慣れ、日々成長していく姿を見て、喜びを感じているところです。しかし、これからが本当の中学校生活の始まりであるとも考えています。今後それぞれが悩み、壁に当たることもあると思っております。そのような時に保護者同士が連携し、支え、更なる成長の糧とし、充実した学校生活へと繋げなければなりません。そのためには日頃からの保護者同士の繋がりが必要となります。様々な行事等を通して親睦を深めていきたいと思いますので、皆様のご協力にご参加を賜りますよう、お願申し上げます。なお、過日行われました懇親会においては先生方をはじめ、多くの保護者の皆様にご出席いただき、ありがとうございます。学年の親睦会も企画してまいりますので、その際はご参加いただければ幸いです。一年間どうぞよろしくお願致します。

特集2 教育クラウドプラットフォーム「Classi」について

学校・生徒・保護者をつなぐクラウドサービス Classi (クラッシー)



クラウドのメリット(4S)

教育分野におけるクラウドサービス活用のメリットは、4つのSに整理できます。

- ① **Savable** サーバーの維持管理の負担が無くなる。導入・運用コストも削減可能
- ② **Secure** 堅牢なデータセンターで安全にデータを管理、非常時にも業務の継続が可能
- ③ **Scalable** 生徒数や利用量の変動に柔軟に対応。必要な分、必要な期間だけ利用可能
- ④ **Seamless** 時間や場所、端末等の違いを超え、切れ目なくつながり、活用可能

クラウド環境下でのICT運用で効果を最大に

本校では全職員が生徒の学力向上のため、授業改善に取り組んでいます。

ICTの授業への活用もその1つです。ICTは、学びを主体的・協働的・探求的なものとし(Active)、個に応じた最適なものとするとともに(Adaptive)、生徒や教員が抱える様々な困難を改善・克服させる(Assistive)効果を持つツールです。そして、ICTは、クラウド環境下で運用することにより、これら「トリプルA」の効果を最大限に発揮させることが可能になります。

生徒からみたメリット

① いつでも、どこでも学ぶことができる

授業で使った教材や成果物等を、家庭からも利用し、学習や作業を継続して進めることができます。また、インフルエンザ等での出席停止期間や部活動の試合による公欠で授業を受けることができなかった内容を、家庭で補うようなこともできます。

② 自分に合った教材で学ぶことができる

(アダプティブラーニングへの対応)

模擬試験を受験した後など、個々の弱点に合わせた「動画+問題」が勧められ、つまづき箇所からの学習や、更なるレベルアップができます。

③ 学習履歴の活用と成果物の蓄積

学習履歴がクラウド上に蓄積されるため、生徒は学習の振り返りとして利用できます。得意不得意の把握や進捗の確認を行うことが容易になります。また、生徒の校内外での活動状況、それらに伴う成果物は自身の変容を表しており、それらをデジタル化して残していくことで「新しい大学入試への対応」もできることとなります。



生徒カルテ画面例



保護者機能一覧



生徒・保護者・先生がよりわかりあえる

生徒カルテにはテスト結果や提出物の状況、普段の授業の様子、進路希望など、ひとりひとりの様々な情報が蓄積されています。それらを生徒との面談や、保護者を交えた三者面談等に活用し、情報を共有しながら今後の指導について一緒に考えていきます。

Classiの保護者活用方法

(学校からのお知らせ、お子様の成績の閲覧など)

お子様のIDに紐づく保護者の方のIDが発行されます。ご自宅のパソコンや、保護者の方のスマートフォンで、学校からのお知らせや、お子様の成績カルテが閲覧できます。また、「学校からのお知らせをメール通知で受け取る」など、学校とのコミュニケーションツールとして活用できます。

新しい大学入試(入試改革について)

大学への提出書類

活動報告書

調査書
推薦書

志望理由書
学修計画書

活動報告書のイメージ例

氏名()	(2) 課題研究等に関する活動
(1) 学業に関する活動	① 課題テーマを選んだ理由
① 学内での活動内容	課題研究の背景 テーマ設定時の 記録の必要性
学校内での活動 総学・部活・生徒会を 通じた課題研究	
② 学外での活動内容	② 概要・成果
学校外での活動 ボランティア活動 各種大会・留学等	

大学入試は「多面的・総合的な評価」へ
高校での多様な学習・活動経験の
プロセスが評価される時代に

※ 既にAO入試や推薦入試で始まっています。

大学入試では、これまでも調査書や推薦書などが必要でした。今後は「多面的・総合的な評価」に向けて、これらの書類の見直しが考えられています。

なかでも、注目すべきは「活動報告書」(左のイメージ例を参照)。学校の内外で意欲的に取り組んだ活動や、総合的な学習の時間等において取り組んだ課題研究を記載します。その際、「課題テーマを選んだ理由」の欄もあり、テーマ設定時の記録が必要となります。

つまり、活動の成果のみならず、そこまでのプロセスの蓄積も重要になるのです。

また、将来的には高校段階でのeポートフォリオとWeb出願の連動も予想され、生徒の活動歴や成果物の「デジタルによる蓄積」が求められています。

【補足】すでにWeb出願を行っている大学が数多くあります。(九州大学など)

現在、Classi導入に向けた準備を進めています。利用開始まで、今しばらくお待ちください。